

水安全計画の運用

★マニュアルに基づいた対応及び記録の管理

水質事故等の異常が発生した場合には、マニュアルに基づいて対応します。また、日々の運転状況、水質事故状況及びその対応等について記録し、将来の水質管理に役立てます。

★継続的な評価と見直し

定期的な計画の確認・検証及び必要に応じた計画の見直しを行い、水道水の信頼度を向上させるものとします。



水安全計画の運用は、PDCA サイクルの考え方に基いて行います。

Action(見直し)

- 水安全計画の見直し

Plan(計画)

- 水安全計画の策定（改訂）

check(検証)

- 定期的なチェック
（リスク、対応方法の確認）

Do(運用)

- 計画の運用
（状況に応じた対応と記録）

期待される効果

技術の
継承

安全性の
向上

信頼性・
透明性の
確保

関係者の
連携強化

【利用者みなさまには・・・】

- 安全性がより向上します。

【この他にも水道局では・・・】

- 文書により管理することで、「技術の継承」が容易となります。
- 安全性への取組みが分かりやすくなり、「信頼性・透明性が確保できます。」
- 関係者との連携強化を図ることができます。

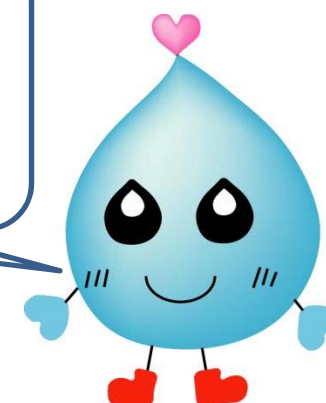
【問い合わせ先】

- 岡崎市水道局浄水課（男川浄水場）
〒444-0007 岡崎市大平町字塚畑 32
電話(0564)22-1101 FAX(0564)22-1675
E-mail: otogawajosuijo@city.okazaki.aichi.jp

岡崎市水安全計画

～安全で安心な水道水をご家庭までおくりとどけます～

ぼくは岡崎市水道局のマスコットキャラクター、「スイットくん」。平成 15 年に市民デザイン公募で選ばれたんだよ。しずくをかたどった「ゆるキャラ」として人気だよ。



岡崎市水道局

水安全計画とは

安心して飲める水道水をみなさまのご家庭にお届けするため、水源の水質状況に応じた浄水処理や適切な水質検査などに取り組んでいます。しかし、河川への油類や工場排水流入などの水源水質事故、浄水処理のトラブルなど、その過程にはさまざまな水道水に影響を及ぼす要因があります。

『水安全計画』は、水源からじゃ口まで水の届くまでの危害（リスク）をあらかじめ調査してその影響範囲を把握・分析し、必要な管理や対応方法、及び連絡体制等を取りまとめたものです。

『水安全計画』に基づく管理を行うことにより、いざという時にも迅速かつ的確な対応とることができ、安全な水道水を届けることができます。

危害（リスク）とは？

☆危害（リスク）とは、大雨による河川の濁りの上昇、工場排水や油類の流出、浄水処理や給配水時のトラブルなどにより、水道水の安全性やおいしさが損なわれること、またはそのおそれがあることをいいます。

『水安全計画』の主な内容

★危害（リスク）分析と監視方法の整理

これまでの水質事故の事例や水質検査結果からリスクを洗い出し、発生頻度や影響などについて分析します。また、リスクを発見するための監視方法について整理しています。

★対応方法の設定

リスクが発生した場合の対応方法について、マニュアルとして取りまとめています。

リスクの抽出・分析

リスクが発生する可能性がある場所をあらかじめ抽出・分析し、発生した場合の対応方法についてマニュアルとして取りまとめています。

いざという時にも迅速かつ的確な対応ができます。

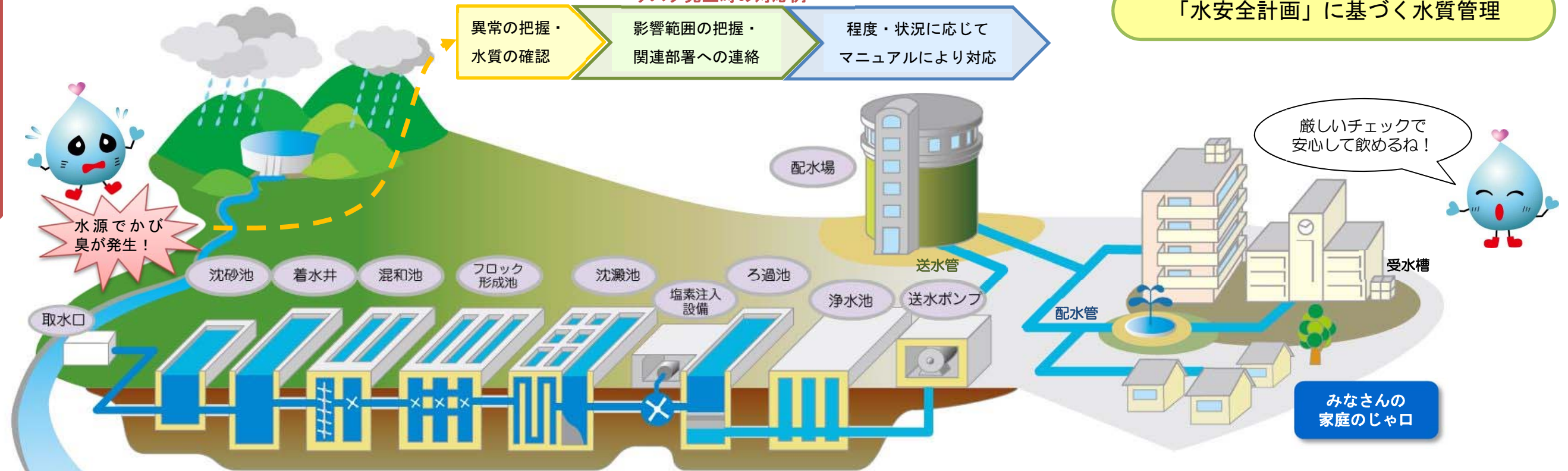
リスク発生時の対応例

異常の把握・
水質の確認

影響範囲の把握・
関連部署への連絡

程度・状況に応じて
マニュアルにより対応

「水安全計画」に基づく水質管理



水 源

水源におけるリスクの例
・濁りやかび臭の上昇
・工場排水、油類の流出
・渇水による水質悪化

監視ポイントでの確認

マニュアルに基づく対応

浄水場

浄水場におけるリスクの例
・薬品の注入不足
・沈澱池での沈降不足
・ろ過池の洗浄不足

監視ポイントでの確認

マニュアルに基づく対応

配水・給水

配水・給水におけるリスクの例
・管路からの水漏れ
・残留塩素不足
・受水槽の管理不備

監視ポイントでの確認

マニュアルに基づく対応

主要なポイントでリスク
を監視しています。